

釜石市オープンシティ特別講義

今年の夏休みから釜石高校の生徒が楽天株式会社様と協働して、地域課題解決に挑戦します！！SS探究におけるゼミ活動の課題研究の一環として、2学年4グループ17名が楽天株式会社社員さんと協力して地域課題解決のプランを考えます。

本校のテーマは「2030年のオープンシティ」ということで、7/25（木）これまでの釜石市のオープンシティの取り組みを釜石市オープンシティ推進室の石井重成室長に特別講義していただきました！

ワークショップを前にすでに動き出しているグループもあるようで、講義終了後に作戦会議しています。

今年度のRakuten IT School NEXT参加校と各校のテーマは以下の通りです。

北海道夕張高等学校「2030年の幸せ」

岩手県立水沢商業高等学校「2030年 奥州の第一次産業」

岩手県立釜石高等学校「2030年のオープンシティ」

石川県立能登高等学校「2030年 能登の『なりわい』」

静岡県立富岳館高等学校「2030年 富士宮の農業」

鳥取県立岩美高等学校「2030年のサステナブルな漁業」

広島県立油木高等学校「2030年のライフスタイルin神石」

愛媛県立弓削高等学校「2030年 離島の働き方」

熊本県立小川工業高等学校「2030年のデジタルシティ宇城」

沖縄県立久米島高等学校「2030年 久米島の伝統文化」

各校の校内発表会で選考された1チームが東京で開催される発表会に派遣されます！

